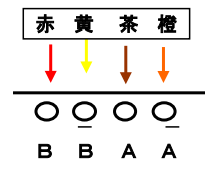


RE-C700 Ring Pump RP-H & Mシリーズ専用 低電圧バイポーラーステッピングモーターコントローラー製品仕様

品名	低電圧バイポーラーステッピングモーターコントローラー
機種名	RE-C700: コントローラー
適用Pump	RP-H & Mシリーズ専用
駆動電圧	VM=5.2V(固定)
入力電圧	RE-C700: DC5V 3.0A (AC-DCアダプター: AC100-240V 50/60Hz: 付属品)
制御方式	バイポーラーコイル用電圧駆動方式
励磁方式	1/4マイクロステップ駆動方式
モーター速度	1~1000PPS(4Hz~4000Hz) デジタル分周
機能	PCソフトウェアによる各種制御 SINGLE-MODE PROGRAM-MODE
接続端子	RE-C700: サイズ: 100×100×34mm



- ① USB接続端子 (USB A-microB: 付属品)
- ② Pump接続端子-1
- ③ Pump接続端子-2
- ④ DC-IN端子
- ⑤ Start-SW
- ⑥ Start-LED (青)
- ⑦ Pause-SW
- ⑧ Pause-LED (緑)
- ⑨ Power-LED (赤)

付属品	RE-C700 : ・Type_A-micro_B USBケーブル ・USBメモリー (PCソフトウェア) ・AC-DCアダプター
-----	---

適応機種別: モーター速度(PPS指定)とモーター回転数

RP-H(1/5ギア比 & 240Step/1回転モーター仕様)

PPS	1	5	10	50	100	200	300	400	500	-	-	-	-
モーター回転数 rpm	0.25	1.25	2.50	12.50	25.00	50.00	75.00	100.00	125.00	-	-	-	-

RP-M(1/10ギア比 & 480Step/1回転モーター仕様)

PPS	1	5	10	50	100	200	300	400	-	-	-	-	-
モーター回転数 rpm	0.13	0.63	1.25	6.25	12.50	25.00	37.50	50.00	-	-	-	-	-

<特記事項>

- ・吐出量:「1回転の吐出量(mL/rev)」を入力下さい。(ポンプ出荷data添付)
- ・脱調(モーターストップor振動状態)が発生しない範囲での指定制御で使用下さい。
 - * RP-H:ダイレクト駆動は「400PPS」ぐらいまで
 - * RP-M:ダイレクト駆動は「350PPS」ぐらいまで

SINGLE

<動作設定>

- | | | |
|---|------------------|--|
| ① | Pump: RP-H / M切替 | VM値: 5.2V固定 |
| ② | 回転方向の選択 | クリックして選択
CW(初期値)/CCWが切り替わる |
| ③ | モーター速度入力 | 1～1000PPS(整数値)
リミッタ: 500PPS/H 400PPS/M |
| ④ | FREE | 上記で設定した内容で動作する 溶液を供給する等
吐出チューブの先端まで溶液が供給されたら
STOPをクリックする |

<定量吐出量設定>

- | | | |
|---|----------------------|--|
| ⑤ | Resolution「mL/rev」入力 | Pumpに付属されている「1回転の吐出量(mL/rev)」値を入力する |
| ⑥ | ENTER | 「mL/min」を確定させる
最適の「PPS値」と「回転数値」が自動計算表示される |
| ⑦ | ROTATIONの指定 | 「mL/rev」から希望の定量吐出量に近い回転回数を指定する
「」をクリックして選択
* 動作するPPS値はPumpの設定別に自動設定されている
* 回転回数の指定は「1～30」までとなっている |
| ⑧ | Flow Rate(mL) | 「1回転の吐出量(mL/rev)」値と「ROTATION」回数から定量吐出量を自動計算する |
| ⑨ | START | 動作させる(自動でSTOPする) |
| ⑩ | EXIT | PCとの接続を解除する |

PROGRAM

<初期設定>

- ① Pump: RP-H / Mの切替
 - ② VM値
 - ③ 早送り動作-1
 - ④ 早送り動作-2
- 「V」をクリックして選択 VM値: 5.2V固定
「CW」をクリックして選択 CW(初期値)/CCWが切り替わる
溶液を供給するため適用Pumpの最適の高速動作でSTAT/STOP
* 各CHIに接続されたPump-MODELでSTARTして溶液を高速供給する
吐出チューブの先端まで溶液が供給されたらSTOPをクリックする

<PROGRAM設定>

- ⑤ Resolution「mL/rev」入力 Pumpに付属されている「1回転の吐出量(mL/rev)」値を入力する
- ⑥ Flow Rate「mL/min」を指定 希望の吐出量(mL/min)を入力する
- ⑦ ENTER ENTERをクリックして「Resolution」と「Flow Rate」を確定させる
最適の「PPS値」と「回転数値」が自動計算表示される
- ⑧ DIRECTION(回転方向)の選択 CW/CCWの指定
- ⑨ 運転時間 運転時間を設定をする
* 00h00m01s~99h59m59sまで設定可能
- ⑩ 停止時間 停止時間を設定をする
* 00h00m01s~99h59m59sまで設定可能
- ⑪ POS-CLEAR ⑬のPOS指定でPOS1~POS5を選択後クリアできる(設定の再入力用)
- ⑫ RESET POS1~POS5全てRESETする
- ⑬ POSを指定 「1」をクリックして選択
POS1~5までのプログラム条件が設定可能
⑥~⑩の繰り返しで
「⑥吐出量・(PPS & RPMは自動計算表示)・⑦ENTER・⑧回転方向・⑨運転時間・⑩停止時間」
がPOSに反映される
POS1~POS5までのテーブル設定が可能となっている
設定テーブルPOS1~POS5のREPEAT回数を指定する
1~99回のREPEAT回数を指定入力する(初期値は「1」)
START時間をズラす事が可能⇒入力した「h:m」
- ⑭ REPEAT
- ⑮ WAIT TIME(h:m)

<書込設定>

- ⑯ WRITE 「PROGRAM」内容を本体のROM(メモリー)へ書き込む(*書き込んでいる間は「WAIT」)

<動作Mode>

「本体SW-START」
「本体SW-PAUSE」

- * PCLレス 本体のSW(スイッチ)の動作で「START/STOP」させる。
- * PCLレス 本体のSW(スイッチ)の動作で「PAUSE」ON/OFFを切り替える

「PC-START」

- ⑰ START
- ⑱ PAUSE
- ⑲ EXIT

PCに「USB接続した状態」で「START/STOP」動作指示

* クリック毎に「START」⇒「STOP」と切替わる

PCに「USB接続した状態」で「PAUSE」動作指示

* クリック毎に「PAUSE」⇒「RESTART」⇒「PAUSE」と切替わる

PCとの接続を解除する

***PC側から制御する場合は本体SWの「START」「PAUSE」は必ず<OFF>にしてください。動作が不安定になる場合があります。**

<SAVE-FILE / OPEN FILE>

RE-C700-PRG-MODE-V2A-230623A

FILE HELP

<OPERATING TIME CONTROL PANEL> [RE-C700 SYSTEM]

MODEL **[RP-H]** VOLTAGE VM 5.2V REPEAT 1 <WAIT> TIME (h:m) 0 0

POS.No. Resolution Flow Rate <ON> TIME (h:m:s) 0 30 0
1 0.10 8
(mL/rev) (mL/min) DIRECTION <OFF> TIME (h:m:s) 0 0 0
ENTER CW CCW

POS.	FLOW RATE	PPS(Hz)	RPM	DIRECTION	<ON> TIME	<OFF> TIME
1	8	320	80.00	CW	00:30:00	00:00:00
2	--	--	--	--	--:--:--	--:--:--
3	--	--	--	--	--:--:--	--:--:--
4	--	--	--	--	--:--:--	--:--:--
5	--	--	--	--	--:--:--	--:--:--

POS-CLEAR RESET

WRITE POS-TIME TOTAL <d/h:m:s> --/ 00:30:00 START
Until-STOP <d/h:m:s> --/ 00:30:00 PAUSE

START FF DIRECTION CW CONNECTION -OK- EXIT

- ① SAVE-FILE
- ② OPEN-FILE

プログラムした内容を保存できます。(任意のファイル名)

保存されているプログラムを呼び出します。

* プログラムを呼び出したら、プログラム内容を「WRITE」キーをクリックして本体に書き込んで下さい。